

水質

オオサンショウウオの住んでいた川 比奈知川を
検証ダムに設定して、どうして フラントン等
クロロフィル 増の予測が可能なのか、生態学として
理解できない。オオサンショウウオの川河川の
ダムで行き止めた。

流れ続いている水を、ダムで堰^{せき}とめて滞留させ
てしまうのが、種々の環境破壊が行われる。

COD、フランクトン（指標としてクロロフィル測定）、
大巾増加。水温変化。溶存酸素量減少等
環境が悪化することは「当然の事だから記載する
必要はない」として、記載をしないのは、おかしい。
キナッとマイナス面も記述し、その上で対策
を行え。少し改善できる気がある、とすれば。
それでも水質は大巾に悪化する。

アコエ・赤潮対策として、深層曝氣、及び循環
循環設備 効果あるのなら、青蓮寺ダム、奈良県管
ダムにも設置すべきではないか。

川上ダムにおける環境に関する3つの委員会は、会議の
報告、まとめ調査報告書、検討した内容を、毎年
地元住民への説明も含めて、行う責務かあると思う
が、なぜ、断片的な図表しか公表されてない
のである。